

各企業の採用担当者、管理担当者、情報システム担当者対象



KOSEN Security Educational Community

サイバーセキュリティシンポジウム 2020

参加
無料

参加者150名募集

申込はK-SEC HPより

申込期限：2月20日(木)

<https://csinfo2018.kochi-ct.ac.jp/>



開催
日時

2020年3月10日(火) 13:00～17:00

開催
場所

ベルサール八重洲 Room 1+2+3

東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル3F

インターネットの普及に伴い、サイバーセキュリティに関する知識は技術者として必須の技術となっています。高等専門学校(高専)においても、卒業生にサイバーセキュリティの知識を身に付けることは急務となっています。

本シンポジウムでは有識者の方から最近のサイバーセキュリティの動向をお聞きし、

「高専におけるサイバーセキュリティ教育の現状」や「企業連携インターンシップの事例紹介」について報告。

今後のサイバーセキュリティ教育のあり方について議論を行います。

基調講演		パネルディスカッション			
	ファシリテーター	パネラー			
奥家 敏和 <small>経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課長</small>	中谷 日出 <small>京都大学大学院特任教授、 内閣府サイバーセキュリティ センター普及促進委員会委員、 元NHK解説委員</small>	千葉 寛之 <small>株式会社日立製作所 技術士(情報工学)、 CISSP、 情報処理安全確保支援士</small>	長谷川 長一 <small>株式会社ラック CISSP、 (ISC)2セミナー認定講師</small>	宇都田 賢一 <small>日本電気株式会社 CISSP、 情報処理安全確保支援士</small>	

「佐世保高専、一関高専、木更津高専の教員による高専報告」・「全国51高専55キャンパスから高専教員が参加」

《主催：独立行政法人国立高等専門学校機構》

プログラム

13:00～13:20

開会あいさつ・全体説明

13:20～13:50

基調講演(最近のサイバーセキュリティの動向)

13:50～14:45

高専報告

- ・サイバーセキュリティボランティア
- ・企業連携 & インターンシップ
- ・高度教員育成プロジェクト

14:45～15:25

ポスター展示・休憩(高専の取組について)

15:25～17:00

パネルディスカッション
(産業界におけるサイバーセキュリティ教育の必要性と学校への期待)



高専が継続的に輩出する人材

① 質的向上 飛び抜けた情報セキュリティ人材

情報セキュリティ専門技術者として必要となる高度な技術を持った、高専卒のトップレベル人材の輩出を目指します。高専生がより高度な技術を身につけることができるよう、外部の情報セキュリティ専門組織と連携し、最新動向やより高度な技術に触れる機会を作っていくます。

② 量的拡大 体系的にセキュリティ知識を身につけた高専生

専門分野において「守るべきものは何か」を考えることができる技術者になるため、機械・建築・土木・電気/電子・材料・生命など工学分野の技術者が持つべきセキュリティ意識や技術を身につけさせること、そして、情報系技術者には、社会で必要とされている情報セキュリティ技術を身につけさせることを目指します。

主な活動

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| ●人材イメージとカリキュラムの作成 | ●教材の作成と全国高専への展開 |
| ●セキュリティ演習拠点の整備 | ●セキュリティ演習教材の導入 |
| ●セキュリティに関するコミュニティ形成 | ●セキュリティ関連外部組織との連携 |
| ●〈学生対象〉コンテスト、高度人材育成講座等の開催 | ●〈教員対象〉講習会、ワークショップの開催 |

本セミナーに関するお問合せ先



メディア総研株式会社
Media Research Institute, Inc.

03-6206-3030